



ローデ・シュワルツがR&S RadEsT次世代レーダー・ターゲット・シミュレータを発表

ADASや自動運転の発展には次世代レーダーが欠かせませんが、その開発には極めて卓越した精度と効率、信頼性を備えたテストソリューションが必要になります。こうしたレーダー開発をさらに後押ししようと、ローデ・シュワルツは車載レーダーのテストを根本から変革する技術を投入します。そのR&S RadEsT (Radar Essential Tester) という車載レーダー・ターゲット・シミュレータは超コンパクトな汎用ツールとなっており、研究室環境での機能テストから車両レベルの生産チェックまで、レーダーセンサのライフサイクルを通じた幅広いテストニーズに応えられる設計であるうえ、かつてないほどのコストパフォーマンスを実現しています。



キャプション：RadEsTは、システムのチェックやデバッグ、ソフトウェアの検証、レーダーモジュールの機能テストをはじめとする広範な場面をサポートします。

数々の優れた機能による卓越したその有用性は、正確かつ信頼性の高いダイナミックなレーダー試験に新たな可能性を切り開くものとなっています。このRadEsT (Radar Essential Tester) は、レーダーモジュールのリファレンスデザインに対するシステムチェックとデバッグから、レーダーモジュールのソフトウェア検証や機能テストまで、幅広いユースケースに対応します。レーダーのアライメントやキャリブレーションのための高度なテスト機能を備えており、OEMメーカーによるEoL (end-of-line) テストに最適であるほか、従来から使用されてきたパッシブ型反射素子による機能の制約を超えて生産の途中での機能チェックも行うことができます。さらにRadEsTは、先進運転支援システム (ADAS) や自動運転 (AD) 機能をテストする能力も備えています。

R&S RadEsTはレーダーセンサの信号を捉えてそれを改変し、模擬レーダー・ターゲットとして返します。この動的なターゲット・シミュレーションによって、自動緊急ブレーキ (AEB) やアダプティブ・クルーズ・コントロール (ACC) のような自律走行機能を検証するうえで重要な素早く移動するターゲットの模擬に迅速に対応できます。シミュレートしたターゲットは、その距離や速度/ドップラー効果、減衰/RCSについて、臨機応変かつ動的に設定可能です。

このレーダー・ターゲット・シミュレータは、12台の受信用パッチアンテナと偏波方向の異なる12台の送信用パッチアンテナを装備しています。そのため物理的な動きを必要とせず、あらゆる角度からのターゲットをシミュレートできます。さらには内蔵の検知メカニズムにより、それぞれのレーダーセンサの偏波に適應します。

R&S RadEsTには解析機能も統合されています。EIRP (等価等方放射電力) や占有帯域幅など、レーダーセンサの品質を示す重要な指標を直接測定できます。こうした高度な機能を備えるにもかかわらず、R&S RadEsTはコンパクトな設計で軽量なことから、セットアップを容易に行え、あらゆるテスト環境に統合可能です。また、オプションでバッテリー駆動とすることもでき、携帯性と柔軟性がいっそう向上します。

R&S RadEsTは、長期間にわたって安定した性能を維持するためにセルフチェック機能も備えています。この機能では、性能指標をモニタリングしながら、不整合やドリフトを特定して測定プロセスの偏差や異常についてユーザーに警告を出します。

R&S RadEsTはまた、反射やマルチパスの影響を低減できるように設計されています。小型のパッチアンテナに加えて表面を吸収体で覆うことで、RCSが非常に低いクリーンなRFフロントエンドとし、近距離のターゲットや潜在的に発生するマルチパス反射を抑制しています。さらにR&S RadEsTは、干渉のないRF環境を実現するためのコンパクトなシールドシステムともなっています。ピラミッド型のR&S RadEsT-Z50あるいはストレート型のR&S RadEsT-Z55を使用でき、研究室から車両レベルまで、反射を最小限に抑えてより優れたテスト結果を得ることが可能です。

詳しくは、www.rohde-schwarz.com/automotive/をご覧ください。

ローデ・シュワルツについて

ローデ・シュワルツは、電子計測、技術システム、ネットワークおよびサイバーセキュリティの各部門を通じ、より安全に“つながる”社会の実現に向けて努力を重ねています。グローバルな技術指向のグループとして、90年にわたって先端技術の開発を続け技術の限界を押し広げてきました。当社の最新製品やソリューションは、産業界や規制当局および行政機関のお客様がデジタル技術の主権を得るためのお力添えをしています。ドイツ・ミュンヘンを拠点としたプライベートな独立企業であり、長期的かつ持続的な経営を行える体制を構築しています。ローデ・シュワルツは、2022/2023会計年度（昨年7月から本年6月まで）には27.8億ユーロの純収益を上げました。また、2023年6月30日現在、ローデ・シュワルツでは約13,800名の従業員が全世界で活躍しています。

R&S®は、Rohde & Schwarz GmbH & Co. KG. の登録商標です。

すべてのプレスリリースは、画像のダウンロードを含め、<http://www.press.rohde-schwarz.com>からインターネットでご提供しています。

東京都新宿区西新宿7-20-1 住友不動産西新宿ビル27階

〒160-0023

関野 敏正

電話番号: +81 3 5925 1270/1290

Toshimasa.Sekino@rohde-schwarz.com

www.rohde-schwarz.com/jp